

国民保護共同訓練の実施について（徳島県）

以下のとおり、国民保護共同訓練が予定されていますのでお知らせします。

○ 訓練実施日（予定）及び実施方式

都道府県	訓練実施日（予定）	訓練方式
徳島県	1月23日（月）	図 上

令和4年度徳島県国民保護共同図上訓練の実施について

国民保護に関し、関係機関の機能確認及び相互連携の強化と、県民の理解促進を図るため、国、地方公共団体、その他関係機関等が一体となった「図上訓練」を国、徳島県、三好市が、共同で「ロールプレイング方式」により実施する。

1 実施日時

令和5年1月23日（月） 午後1時から午後3時30分

2 訓練会場

- | | | | |
|----------------------|---------|----|--------------|
| ・「徳島県緊急対処事態対策本部会議」会場 | 徳島県万代庁舎 | 3階 | 県防災・危機管理センター |
| ・「徳島県統括司令室」会場 | 徳島県万代庁舎 | 4階 | 県防災・危機管理センター |
| ・「現地調整所」会場 | 徳島県万代庁舎 | 7階 | 707会議室 |
| ・「三好市緊急対処事態対策本部」会場 | 三好市役所 | 3階 | 第1会議室 |

3 訓練想定

- （1）イベント開催中の「池田総合体育館」において「爆破事案」が発生、県・市対策本部を設置して「初動対応」「負傷者の搬送調整」等を実施。
- （2）その後、周辺住宅地で「サリン」を所持した犯行グループによる「立てこもり事案」が発生し、周辺地域住民の避難のため、県・市対策本部及び関係機関が連携し「避難実施要領」の作成等を実施。

4 訓練のポイント

- （1）県・市対策本部と「現地調整所」の連動
県及び市それぞれの庁舎に「対策本部」を、県万代庁舎7階に「現地調整所」を設置し、リアルタイムに連動した訓練を実施。
- （2）DXを活用した効果的な情報共有
 - ① 県・市の対策本部及び現地調整所を「Webex」によりオンライン接続。
 - ② ドローンや消防防災ヘリからの「現場映像」をリアルタイムに配信。
 - ③ 危機情報収集システム「Spectee Pro」の活用や、「ククロロジーシステム」による参加機関の情報の一元管理等を実施。

5 参加機関（予定）：以下の68機関（約200名）

内閣官房、消防庁、陸上自衛隊（第14旅団司令部、第15即応機動連隊、第14飛行隊）、海上自衛隊（第24航空隊、徳島教育航空群）、自衛隊徳島地方協力本部、徳島海上保安部、徳島県、鳥取県、香川県、愛媛県、高知県、徳島県警察本部、三好警察署、三好市、徳島市消防局、みよし広域連合消防本部、四国中央市消防本部、嶺北広域行政事務組合消防本部、三観広域行政組合消防本部、徳島DMAT（県立三好病院、東徳島医療センター、ホウエツ病院）

【情報伝達訓練に参加】県内全市町村、県内全消防本部、全指定地方公共機関

6 その他

- （1）災害及び危機事象の発生、又は発生のおそれがある場合は訓練を中止する。
- （2）新型コロナウイルスの感染拡大等のおそれがある場合、訓練を縮小、又は中止することがある。